

やさしいお店プロジェクト（ワーキング）

部会長 吉池隆幸（デフネット） 副部会長 小林俊夫（信濃の星ぐーと）

副部会長 大日方勇（(有)ドンキホーテ）

ケアマネ連絡会 奥村和枝（森と木ベターデイズ）

二木里美（長野市社会事業協会ほっとらいふ相談室桃の郷）

運営委員 岸田 隆（森と木） 長野市障害福祉課担当者 山本知子

1、年間テーマ

やさしいお店登録制度の広報活動を通して、障害者差別解消法における不当な差別的取り扱いの禁止や合理的配慮の提供に努めることができる民間事業者を増やし、障害のある人の社会参加を応援することを目的とする。

2、部会等の開催状況

日時		会場	人数 (人)	主な内容
月	日			
6	12	市役所	23	プロジェクト説明、登録制度説明、年間計画確認、マニュアル・ステッカー検討、ハピスポひろば参加について
6	23	ビッグハット		ハピスポひろば参加
8	28	ふれあい福祉センター	24	ステッカー・リーフレット・マニュアルについて タウンミーティングについて
12	18	市役所	22	ステッカー・リーフレット・マニュアルの確認 タウンミーティングについて、登録制度の広報活動について
1	17	トイゴ	50	タウンミーティングの実施
2	26	市役所		(予定) 登録制度の広報活動について

3、機関紙、冊子、アンケート調査・行事など報告書

①ハピスポひろば参加 令和元年6月23日（日）

ハピスポひろばに参加し、やさしいお店登録制度の広報活動を行った。

②タウンミーティングの実施 令和2年1月17日（金）

第1部 講演会「長野市のやさしいお店が地域の未来を変える」

講師：毎日新聞客員編集委員 野澤和弘 氏

第2部 やさしいお店登録制度説明会

店舗事業者、当事者、福祉関係者、行政等 50名の参加

4、課題について

(1) 主な検討課題

- ①やさしいお店マニュアル、登録店用ステッカー、リーフレットの作成
- ②やさしいお店登録制度の広報活動

(2) 検討の目的と結果（現状）

- ①やさしいお店マニュアル、登録店用ステッカー、リーフレットを完成させた。
- ②登録制度の広報活動として、長野駅前の店舗を訪問して説明を行うとともに、タウンミーティングを開催し、講演会と制度説明会を実施した。

(3) 引き続き検討が必要とされる課題

- ①やさしいお店登録制度の広報活動と登録申請の促進

(4) 部会の運営体制について

当事者、福祉関係者、行政の他に、飲食店経営者やコンビニ経営者等の一般市民も加わり運営を進めることができた。

5、総括（1年間を振り返って）

障害のある人の社会参加の促進と障害者差別解消法の民間事業者への啓発活動として、やさしいお店登録制度について検討を進め、マニュアル、登録店舗用ステッカー、リーフレットを完成させることができた。

タウンミーティングでは、野澤和弘さんを講師として記念講演を行い、制度の説明会を行った。民間事業者の参加は少なかったが、その場で登録申請を行った店舗事業者もあった。

来年度は、制度の広報活動に注力し、長野市内に登録店舗を増やしていくことを目標とする。